

図書だより

2025年7月発行

早くも2025年も後半に突入ですね！
1年生の皆さんは学校に慣れたころでしょうか？
鬼怒商図書館には皆さんの読みたい本をリクエストできる
リクエストBOXを用意してます！
冷暖房完備なので読書以外にも、テスト勉強など、ぜひ利用してみてくださいね♪
今回の図書だよりは**図書委員の3年生と1年生**がおすすめの本を紹介してくれました。ぜひ手に取って見てみてください！
※長期休業中は5冊まで貸出できます！人気本は早い者勝ち！



死にたいけどトッポギは食べたい

著者：パク・セヒ

この本はぼんやりとした鬱状態が続く気分変調症の話です。私は、この本を読んでいく中で、人というのはどんなに辛いことや、気持ちが沈んでいる時でも、お腹が空くんだと考えさせられました。「今日一日が完璧な一日とまではいなくても大丈夫と言える一日になると信じる」という言葉が好きになりました。図書室にもあるので是非読んでみてください！

M.A

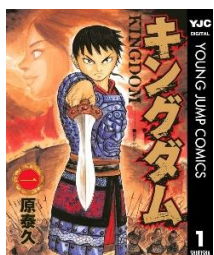


文豪ストレイドッグス

著者：朝霧カフカ

この本は太宰治や宮沢賢治といった一度は聞いたことがある文豪達がキャラクター化し、それぞれが書いた本の名前が能力としてある異能バトルアクション漫画です。登場人物の名前や能力に聞き覚えがあり、分かりやすく、ストーリー全体が面白いというところがおすすめです。是非皆さんに読んでみて欲しいです。

T.R



キングダム

著者：原泰久

私がおすすめる本は、「キングダム」です。
孤児として生まれ、奴隷として生きてきた主人公がいろんな人と出会い、別れ、天下の大將軍を目指して成長していくところが面白くておすすめです。
是非一度読んでみて欲しいです。

O.S



何者

著者：朝井リョウ

就職活動を目前に控えた6人の大学生をもとに進んでいく物語。就活対策として集まるが、SNSや面接言葉から見える本音や自意識が彼らの関係を「かえていく。それぞれタイプの違う6人、主人公の目から語られる彼らと、最後まで読んだ後の彼らでは違って見えるはず。最後の殴られるような衝撃を味わえるのでミステリーファンにはお勧めです。就活が少し怖くなるかも。...

H.Y

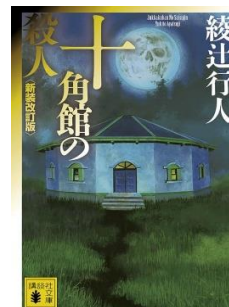


鏡の孤城

著者：辻村深月

主人公のところがいじめが原因で不登校になり部屋に閉じこもっていたが、ある日部屋の鏡の世界に吸い込まれてしまいます。そこにはおとぎ話に出てくるようなお城があり、ところを含めた7人の学校に行けなくなった子供達がいる、狼の仮面を被った謎の少女が鍵の存在と願いを叶えることができることを伝えるという本です。

K.M



十角館の殺人

著者：綾辻行人

十角館の中で次々と起こる殺人を主人公達が残された手がかりを元に真相に近づく話です。この本の面白いところは、十角館のある島だけではなく前作の本土で起こった事件の鍵を握る出来事が登場人物達を翻弄するところです。綾辻行人さんの作品の中での事件が次々に解決されていき、読んでいて楽しいですので是非読んでみてください。

R.A



君の臍臓を食べたい

著者：住野よる

この本は主人公の志賀春樹がクラスメイトの山内桜良と病院で出会ったところから始まります。春樹と桜良のすれ違いや、ラストシーンでの内容は涙が止まらなくなります。この小説はアニメや実写映画にもなっているのでそちらもおすすめです！是非借りてみてください。後悔させません！！

U.N



18歳成人

著者：南部義典

2022年4月1日、民法の成人年齢が20歳から18歳に引き下げられました。たばこやお酒は依存症になりやすい為、20歳までは禁止されています。成人についてたくさんの方が分かりやすく詳しく書いてあります。

T.A



青の祓魔師

著者：加藤和恵

この作品の主人公の奥村燐は、父と名乗る魔神に養父を殺され、祓魔師になり、養父の仇をとると決意する。という序章から始まり、仲間達と成長していく物語です。とても面白いので見かけたらぜひ読んでみてください。

Y.K